

## 《和文》

1. 浦崎永一郎：大脳病変によるめまい・神経内科 82(5): 483-491, 2015

## 《英文》

1. Fujioka H, Urasaki E, Izumihara A, Yamashita K : Nonconvulsive status epilepticus following implantation of subdural grid electrodes in a brain tumor patient (Letter to the editor) · Clin Neurophysiol 127; 975-976, 2016

2. Toyoda K, Urasaki E, Umeno T, Sakai W, Nagaishi A, Nakane S, Fukudome T, Yamakawa Y. The Effectiveness of the Stereotactic Burr Hole Technique for DeepBrain Stimulation. Neurol Med Chir (Tokyo). 2015;55(9):766-72.

## 《学会発表》

1. 藤岡裕士、浦崎永一郎、泉原昭文、松尾秀徳、山下勝弘：脳腫瘍患者に対する硬膜下電極使用にて nonconvulsive status epilepticus を来した症例・第 45 回日本臨床神経生理学会学術大会・平成 27 年 11 月 5 日（大阪）

2. 藤岡裕士、浦崎永一郎、泉原昭文、松尾秀徳、原田秀樹、山下勝弘：ヒト脳虚血直後に生じる皮質脱抑制・第 45 回日本臨床神経生理学会学術大会・平成 27 年 11 月 6 日（大阪）

3. 浦崎永一郎、津田真実、藤岡裕士、豊田啓介：S E P 干渉波形マッピングによる SCS 電極と後索の位置関係の推定・第 30 回日本脊髄外科学会・平成 27 年 6 月 25 日（札幌）

4. 藤岡裕士、泉原昭文、浦崎永一郎、豊田啓介、山下勝弘：機能的脳神経外科手技による意識障害の改善：SCS, MCS, ITB の症例から・Improvement of persistent vegetative state through SCS, MCS, and ITB・第 23 回九州・山口機能神経外科セミナー・平成 27 年 8 月 23 日（福岡）

5. 浦崎永一郎、津田真実、藤岡裕士、豊田啓介：脊髄刺激による体性感覚誘発電位への干渉効果発現機序・第 23 回九州・山口機能神経外科セミナー・平成 27 年 8 月 23 日（福岡）

6. 藤岡裕士：痙縮に対するバクロフェン髄注(ITB)療法の取り組みについて・第 121 回県北神経懇話会・平成 27 年 6 月 30 日
7. 豊田啓介、藤岡裕士、浦崎永一郎：慢性硬膜下血腫穿頭術後感染に対する治療経験・第 122 回県北神経懇話会・平成 27 年 9 月 1 日
8. 浦崎永一郎、藤岡裕士、豊田啓介：腰部脊柱管狭窄症術後に腰臀部痛が残存した 1 例・第 54 回佐世保脳神経外科医会・平成 27 年 5 月 27 日
9. 豊田啓介、浦崎永一郎、藤岡裕士：術中モニタリング所見と術後症状に discrepancy を認めた 1 例・第 55 回佐世保脳神経外科医会・平成 27 年 11 月 18 日
10. 藤岡裕士：ITB 療法による脳機能への影響について・九州 ITB 療法カンファランス・平成 27 年 11 月 28 日
11. 豊田啓介、浦崎永一郎、藤岡裕士、酒井和香：少しめずらしい機能的外科手術の経験—Bertrand と Extensive DREZotomy—・第 33 回長崎脳神経外科研究会・平成 27 年 12 月 19 日
12. 藤岡裕士、浦崎永一郎、豊田啓介、福留隆泰、松尾秀徳：脊髄刺激療法による内臓痛と難治性便秘症の改善例 Improvement of visceral pain and intractable constipation through spinal cord stimulation・第 55 回日本定位・機能神経外科学会・平成 28 年 1 月 23 日（宮城）
13. 浦崎永一郎、豊田啓介、藤岡裕士：広範囲 DREZotomy が奏功した脊髄損傷後疼痛の 1 例 A case with spinal cord injury pain successfully treated by extensive DREZotomy・第 55 回日本定位・機能神経外科学会・平成 28 年 1 月 23 日（宮城）
14. 藤岡裕士、浦崎永一郎、豊田啓介、副島慶輝、泉原昭文、松尾秀徳、山下勝弘：Neuromodulation による意識障害の改善：SCS, MCS, ITB の症例から Improvement of conscious disorders through neuromodulation・第 55 回日本定位・機能神経外科学会・平成 28 年 1 月 23 日（宮城）
15. 浦崎永一郎、豊田啓介、藤岡裕士、酒井和香、植村 優：GPi-DBS が無効で選択的末梢神経遮断術とボツリヌス毒素で治療した頸部ジストニアの 1 例・第 55 回日本定位・機能神経外科学会・平成 28 年 1 月 23 日（宮城）
16. 藤岡裕士、浦崎永一郎、豊田啓介、福留隆泰、松尾秀徳：脊髄刺激療法による内臓痛と難治性便秘症の改善例・第 124 回県北神経懇話会・平成 28 年 3 月 1 日

17. 浦崎永一郎、藤岡裕士、豊田啓介 : Scratch test 陽性を示した手根管症候群の1例・第58回佐世保  
脳神経外科医会・平成28年2月16日